

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ
TEL : 072-455-2201
FAX : 072-455-2052



2008年(平成20年)2月12日

航空機海上事故対策訓練の実施について

関西国際空港では空港周辺の海上で航空機事故が発生した場合に備え、関係機関と協力し、乗客の救助や負傷者の救護及び病院への搬送訓練を下記のとおり行います。
なお、この訓練の結果は関西国際空港緊急計画の検証に生かします。

記

- 1 実施日時 平成20年2月15日(金) 14:00～15:00
- 2 実施場所 関西国際空港海上アクセス基地及び北側海域(別図参照)
- 3 主 催 関西国際空港緊急計画連絡協議会
- 4 参加機関等
 - (1) 参加機関(11機関)
海上保安庁関西空港海上保安航空基地、大阪府警察大阪水上警察署、大阪府水難救済会
大阪航空局関西空港事務所、泉佐野市消防本部、大阪府警察関西空港警察署
府立泉州救命救急センター、関西空港検疫所、近畿大学医学部関西国際空港クリニック
(株)日本航空インターナショナル、関西国際空港(株)
 - (2) 参加人員 : 約80名
 - (3) 船 艇 : 5隻
 - (4) 車 両 : 8台(救急車・ドクターカー等)
- 5 訓練の概要
那覇発、関西国際空港行きの航空機(型式 B767)が、当空港に着陸進入途上でエンジン1基が故障となり、緊急事態を宣言しA滑走路北側から着陸進入していたが、乱気流により、当空港北側海上に着水したとの想定で以下の訓練を実施します。
 - (1) 海上からの漂流者救助及び搬送訓練
 - (2) 現地調整本部(海上連絡所)の設置、運用訓練
 - (3) 海上ターミナル救護所の設置、運用訓練
 - (4) トリアージ、救護活動及び搬送訓練

別図（訓練場所）

